

日本倫理・哲学グランプリ（2021）結果発表

今年度の日本倫理哲学グランプリ（2021）には121編の応募があり、選考の結果、次のように金賞1名、銀賞3名、銅賞6名、奨励賞6名の入賞が決定しました。

賞	氏名	学校名
金賞	塚田 桜妃	清泉女学院高等学校
銀賞	水野 航資	東海高等学校
	西原 知成	大阪府立住吉高等学校
	田村 薫	茗溪学園高等学校
銅賞	正田 晴夏	土浦第一高等学校
	古川 深月	市川高等学校
	太田 真爾	桐蔭学園高等学校
	船山 英	British International School Hanoi
	白井 希空	ハノーバー高等学校
	坂本 優樹	浅野高等学校
奨励賞	多田 夏希	洗足学園高等学校
	笠田 陸太	早稲田高等学校
	鈴木 健晟	金沢泉丘高等学校
	池田 淳一郎	筑波大学附属駒場高等学校
	腰山 大智	斐太高等学校
	東 百霞	市川高等学校

日本倫理・哲学グランプリ入賞者へ

- 入賞者は、国際哲学オリンピック選考会に挑戦出来ます。そこでグランプリを獲得した上位2名が国際大会本選に出場出来ます。

英語で課題を出し英語でエッセイを記述いただきます。

(※英語の試験ではありませんので、文法的な誤りに関する減点はありません)

(※IPO 国際大会参加資格は来年選考会時点で高校生であることが条件になります)

IPO 日本組織委員会

委員長：梶谷真司（東京大学大学院総合文化研究科教授）

以上